Academic Link
Chiba University | Academic Link Center

1210あかりんアワー　教員が研究の楽しさを語る
第79回（10/21）　一川誠先生推薦　ブックガイド

※掲載されている本はL棟2階　あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

大人の時間はなぜ短いのか

著者：一川誠著　出版社：集英社（集英社新書）

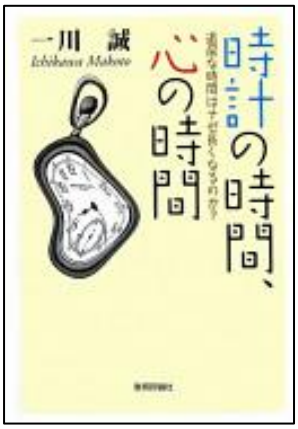
コメント：初めて書いた新書です。楽しい時間はあっという間に過ぎるのに、退屈な会議は、どうして終わらないのか、大人の時間と子供の時間とではどのような違いがあるのか、といった時間をめぐる身近な問題から，人間にとって時間とは何か？という問題について、実験心理学研究の成果に基づき、自分なりの考えをまとめました。『新書大賞2009』（中央公論編集部）で１１位となりました。

Book2

時計の時間、心の時間：退屈な時間はナゼ長くなるのか?

著者：一川誠著　出版社：教育評論社

コメント：感じる時間の特性や時間に関する錯覚を実験心理学に基づく研究成果から解説し、時計の時間と心の時間との違いや、心的時間の特性を考えた時間とのつきあい方についてまとめました。時間とのつき合い方についてのヒントも提示しました。



Book3

錯覚学：知覚の謎を解く

著者：一川誠著　出版社：集英社（集英社新書）

コメント：どうして錯覚が生じるのか？という問題について、視覚を中心に解説しました。人間は、利便性などを求めて、自分自身で生活環境を変えてしまう珍しい生物種です。進化の過程で獲得された知覚認知のシステムが、自分の作り出した新たな環境で誤ることが多くの錯覚の発生の基礎にあることを指摘し、日常に潜む錯覚のリスクについても解説しました。